

午後の英語の授業で、セレナは先生の質問
に答えられなかった。

「セレナ、お前の頭は金魚みたいに弱いな」

と悪戯いたづら好きなライアンは言った。

「ライアン、クラスメイトのことをそんなふう
に言ってはいけないよ」

先生が低い声で制止したが、無駄だった。

「幼稚園に戻って読み直すことをお勧めしま
すう！」

ライアンは続けて言った。教室は笑い声に満
ちた。セレナの頬は赤く染まり、頭の中で「チ
ーン」という音がした。

セレナがノートを取っている間、隣の生徒

